

平成26年7月30日

生駒市
近畿日本鉄道株式会社

生駒市と近鉄が「まちづくりに関する協定」を締結
～両者が連携して、環境にやさしい魅力的な住宅都市づくりを推進していきます～

本日、生駒市と近畿日本鉄道株式会社（以下「近鉄」）は、「まちづくりに関する基本協定書（以下「基本協定」）」を締結いたしました。

これは、近鉄が平成26年6月13日に、既存住宅の活用・流通の促進を目的とする「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業（以下「モデル事業」）」（所管：国土交通省住宅局住宅生産課）に採択されたことを受けて、モデル事業を通じ、環境にやさしい魅力的なまちづくりを進めていくことを目的としています。

今回の基本協定の締結により、モデル事業の対象エリアである生駒市の真弓・真弓南住宅地および白庭台住宅地の約2,900世帯において、アンケートによる住民のニーズ調査、住宅診断、省エネ化や耐震化等のリフォーム工事を通じ、両者が連携しながら、空き家の解消、既存住宅の流通促進を図ってまいります。

<主な取り組み内容>

1. 既存住宅の流通等の促進
2. 住宅の利活用や生活関連サービスに対する住民ニーズの調査
3. 住宅の省エネ化および耐震化の推進
4. 子育て支援の推進
5. 高齢者の暮らしの支援
6. 本モデル事業の対外的PR
7. その他、生駒市と近鉄の連携による取り組みが必要と認められる事項

(以上)